

## 平成 28 年度大規模災害発生時廃棄物対策近畿ブロック協議会における 調査・検討事項及びスケジュール（案）

### 【主な調査・検討事項】

#### （１）災害廃棄物対策行動計画の策定に向けた検討

「大規模災害発生時における災害廃棄物対策行動指針」（平成 27 年 11 月）第 2 章の行動計画に盛り込むことが望ましいと考えられる事項の例示を参考とし、近畿ブロックの特性や現状を踏まえ、事項の追加・変更等を適宜行い、効果的かつ実効性の高い行動計画の案を作成する。

具体的には、以下の調査・検討結果を踏まえつつ、近畿ブロックにおいて府県域を越えた連携が必要と想定される大規模災害発生時において、発災前、初期対応時、本格対応時、対応完了後の災害廃棄物対策に関する広域連携の手順について定めた行動計画の案を作成する。

#### （２）災害廃棄物対策に係る図上訓練の実施

広域的に災害廃棄物処理を行う場合の連携体制の構築に向けた手順及び必要な情報・様式等を明らかにするとともに、近畿ブロックの廃棄物担当者がこれらの情報を共有することを目的として、実践的な図上訓練を 2 回実施する。

図上訓練の実施後、講師やコーディネーターの意見も活用しつつ、図上訓練で明らかになった課題等を整理し、課題解決に向けた方策を取りまとめる。

#### （３）府県別意見交換会の開催

近畿ブロック協議会における活動内容の周知及び、構成員以外の自治体等の状況を把握するため、府県別意見交換会（滋賀県、京都府、奈良県）を開催する。

※大阪府、兵庫県、和歌山県は平成 27 年度に実施。

#### （４）調査

平成 27 年度大規模災害発生時における近畿ブロックにおける広域的な災害廃棄物対策調査検討業務において行った調査・検討事項について、基本情報の更新や補完を行う。

また、「危険物（消防法関連等）、石綿（アスベスト）含有建築物」、「し尿処理関連（仮設トイレの備蓄等）」、「災害廃棄物処理に関する教育・訓練の実施状況」に係る調査を今年度新たに行う。

このほか、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震により被災した熊本市や熊本県益城町等の支援を行った近畿ブロック内の自治体等を対象としてアンケート調査等を行い、支援スキームや支援内容、支援により得られた成果等について取りまとめる。

【スケジュール】

